

pheric carbon dioxide and aerosols: Effect of large increases on global climate, *Science*, 173, 138-141.  
 Sellers, W.D., 1974: A reassessment of the effect of CO<sub>2</sub> variation on a simple global climate model, *J. Appl. Met.*, 13, 831-833.  
 高橋浩一郎, 1979: 世界気候会議から, *地理*, 24, No.6, 67-76.

Wang, W.C., Y.L. Yung, A.A. Lacs and J.E. Hansen, 1976: Greenhouse effects due to the man-made perturbation of trace gases, *Science*, 194, 685-690.  
 Wears, B.C., and F.M. Snell, 1974: A diffuse thin cloud structure as a feedback mechanism in global climatic modeling, *J. Atmos. Sci.*, 31, 1725-1734.

気象学会および関連学会行事予定

行事名	開催年月日	主催団体等	場所
月例会「長期予報・大気大循環」	昭和55年2月23日	日本気象学会	気象庁
日本気象学会昭和55年総会・春季大会	昭和55年5月21日～23日	日本気象学会	日本教育会館
第17回理工学における同位元素研究発表会	昭和55年6月30日～7月2日		国立教育会館



続 気象学入門講座

- 気象学へのガイダンス (25.4)
- [基礎コース]
- 気象解析の手引き (25.5)
- 気象力学・気象熱力学 (25.6)
- 気象放射学への手引き (26.10)
- 高層大気物理学入門 (25.5)
- 雲物理学・降水物理学 (25.8)
- 大気電気学・大気化学 (25.12)
- 気象の観測と測器 (26.11)
- 気象統計について (25.7)
- 気候学
- 生活と気象 (25.6)
- [アドヴァンスト・コース]
- 気象予測論 (25.7)

これからの予定

- 回転流体力学を学ぶために(25.6)
- 対流論 (25.6)
- 中小規模現象の気象学 (25.11)
- 大気大循環論 (26.2)
- エロゾルの気象学
- 気候変動論
- 熱帯気象学 (25.8)
- 高層大気力学の諸問題 (25.9)
- 高層大気物性 (26.3)
- 大気境界層 (26.12)
- 衛星気象学 (25.8)
- レーダ気象学 (26.12)
- 惑星気象学 (25.7)
- 自動気象観測(隔測)・通報システム

(太字は既に掲載されたもの、カッコ内は掲載された巻号)

- 応用気象学
- 大気汚染 (26.10)
- 実験気象学 (25.10, 26.5)
- 天候・気候変化の気象学
- 海洋気象学 (25.9)
- 極地気象学 (26.9)
- 気象災害論 (25.9)
- 気象教育論
- 気象データ処理法 (26.4, 26.11)
- [研究のすすめ方]
- 最近の気象資料 (26.8)
- 論文の書き方
- 気象学教科書・参考書のリスト